

学校評価（自己評価の結果）

教育目標

未来社会への自己の可能性をともに切り拓こう

目ざす教育

- 社会で即戦力となる人材の育成を目ざします
- 実践力のある資格取得を目ざします
- 世界で活躍できるビジネスパーソンの育成を目ざします

評価項目の達成及び取り組み（自己評価）

（評価4・適切 3・ほぼ適切 2・やや不適切 1・不適切）

※年度末を迎えないと確定しないもの→「4年度末」と表示

1 教育理念・目的・人材育成像

| 指 標 | 自己評価 |
|----------------------------|------|
| 理念・目的・人材育成像は定められているか | 4 |
| 学校における職業教育の特色は何か | 3 |
| 社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか | 4 |

◆ 課題

開校2年目を迎え、理念としては新鮮な感覚でとらえており、方向としては概ね良好である。

◆ 今後の改善策

さらに本校ならではの長を生かして教育活動を展開していきたい。

2 学校運営

| 指 標 | 自己評価 |
|--------------------------------|------|
| 目的等に沿った運営方針が策定されてるか | 3 |
| 事業計画に沿った運営方針が策定されているか | 3 |
| 運営組織や意思決定機能は規則等において明確にされているか | 3 |
| 人事・給与に関する制度は整備されているか | 4 |
| 教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか | 3 |
| 情報システム化等による業務の効率化が図られているか | 4 |

◆ 課題

現状はまだまだ組織として時間をかけて積み上げたものではないので、ここから徐々に洗練されていかねばならない。

◆ 今後の改善策

学校組織自体が成立したばかりで他校の例を参考にしたり、独自の工夫をしたりして堅固な組織作りに努めていきたい。

3 教育活動

| 指 標 | 自己評価 |
|--|------|
| 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか | 3 |
| 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか | 4 |
| 関連分野の企業・関係施設等・業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直しが行われているか | 2 |
| 関連分野における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか | 2 |
| 授業評価の実施・評価体制はあるか | 3 |
| 職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか | 3 |
| 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか | 4 |
| 資格試験の指導体制はカリキュラムの中で体系的な位置づけはあるか | 4 |
| 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか | 3 |

◆ 課題

専門分野のみならず、留学生に対する日本語教育にも力を入れている。さらにキャリア教育を意識しながら日々の授業を進めていくようにしたい。

◆ 今後の改善策

単に資格取得を目ざすだけでなく、卒業後のイメージを強くもたせて授業実践を展開していきたい。

4 学修成果

| 指 標 | 自己評価 |
|----------------------------|------|
| 就職率の向上が図られているか | 4年度末 |
| 資格取得率の向上が図られているか | 4年度末 |
| 退学率の低減が図られているか | 4 |
| 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか | 2 |

◆ 課題

本年度初めて卒業生を送り出すことになる。まだ受け入れ態勢が整ってなく、就職活動に対しても苦戦を強いられている。強固な努力が必要である。

◆ 今後の改善策

年度末の結果を見て判断したい。

5 学生支援

| 指 標 | 自己評価 |
|---------------------------|------|
| 進路・就職に関する支援体制は整備されているか | 3 |
| 学生相談に関する体制は整備されているか | 3 |
| 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか | 3 |

| | |
|---------------------|------|
| 学生の健康管理を担う組織体制はあるか | 4 |
| 学生の生活環境への支援は行われているか | 2 |
| 保護者と適切に連携しているか | 2 |
| 卒業生への支援体制はあるか | 4年度末 |

◆ 課題

留学生の多くは寮生活であり、大人数で生活しているので不便な面が多々ある。夜間にアルバイトへ行くものも多く、多くは家庭の支援を受けずに自力で生活する者ばかりである。健康面には気をつけているものの、睡眠不足から授業に影響してしまうことがあり、神経を使うことが多い。

◆ 今後の改善策

特に留学生からの意見や悩み・要望などをよく聞き、実現できそうなものはすぐに改善すべく、学校と寮担当者との情報交換の場を定期的にもち、連絡体制を新たに確立していく。

6 教育環境

| 指 標 | 自己評価 |
|--|------|
| 施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるように整備しているか | 3 |
| 学内外の実習施設・インターンシップ・海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか | 1 |
| 防災に対する体制は整備しているか | 3 |

◆ 課題

インターンシップ・海外研修・留学などのシステムがないので、今後新たな展開を構築していきたい。

◆ 今後の改善策

本部のアドバイスを受け、新たな可能性を探っていきたい。

7 学生の受け入れ

| 指 標 | 自己評価 |
|--------------------------------------|------|
| 学生募集活動は適正に行われているか | 3 |
| 学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか | 2 |
| 学生納付金は妥当なものになっているか | 3 |

◆ 課題

生徒募集については、創立2年めと知名度がないゆえに地道な活動が必要であろう。留学生確保については世界情勢の動向しだいで大きく影響を受けてしまい、悩むところである。

◆ 今後の改善策

採用方法の拡大、パンフレットの見直しと更新、本校のキャッチフレーズの更新、オープンキャンパスの取り組み方の改革、就職活動の範囲拡大と早期着手など、あらゆる方向から危機感をもって指導実践を重ねていく。

8 財務

| 指 標 | 自己評価 |
|--------------------------|------|
| 中長期的に学校の財務基盤は安定しているか | 3 |
| 予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか | 4 |
| 会計監査が適正に行われてるか | 4 |
| 財務情報公開の体制整備はできているか | 4 |

◆ 課題

財務状況を踏まえた予算要求をしなければならないが、施設設備の充実は学生の大きな希望であろう。

◆ 今後の改善策

学生のための施設設備の充実を目ざし、要望を出していく。

9 法令等の遵守

| 指 標 | 自己評価 |
|---------------------------|------|
| 法令・設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか | 4 |
| 個人情報に関しその保護のための対策がとられているか | 4 |
| 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか | 3 |
| 自己評価結果を公表しているか | 4 |

◆ 課題

個人情報の管理については、厳重な心構えで手順を遵守している。自己評価については評価項目の見直しが必要になってくると思われる。

◆ 今後の改善策

文科省ガイドラインに沿いつつも、本校独自の指標を作成し、より明確な内容で、より明確な評価ができるように改善していきたい。

10 社会貢献・地域貢献

| 指 標 | 自己評価 |
|---------------------------------|------|
| 学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 2 |
| 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか | 3 |

◆ 課題

留学生が多く、経済的に大変厳しい状況である。授業がないときにアルバイトを一生懸命にこなして生活をつないでいるのが現状であり、休日のボランティアなどに参加

加

するには条件が整っていないのが悩みである。

◆ 今後の改善策

地元と連携した活動（例：市民講座など）を企画し、実施していきたい。